

ゴウカライズ 数学

2025

大学入試 解答速報

岡山理科大学 獣医学部

(1/30実施 一般入試前期A日程)



ゴウカライズVET HP



公式LINE 無料相談実施中

獣医学部受験なら
ゴウカライズVET

1

次の問いに答えよ。

- (1) $\frac{4}{\sqrt{6}-2}$ の整数部分を a , 小数部分を b とするとき, $a^2 + 4ab + b^2$ の値を求めよ.
- (2) 全体集合 U を整数全体の集合とし, U の部分集合 A, B を
 $A = \{a \mid a \text{は負の整数}\}$
 $B = \{n^2 - 2n - 3 \mid n = 1, 2, 3, \dots\}$
 とする. このとき, $A \cap B$ を求めよ.
- (3) 実数 a, x, y, z が 4 つの式 $\frac{1}{x} + \frac{1}{y} + \frac{1}{z} = \frac{11}{3}$, $a = 2^x$, $a^2 = 8^y$, $a^3 = \frac{1}{4^z}$ を満たすとき, a の値を求めよ.

2

関数 $y = 2 \sin \theta \cos \theta + \sin \theta + \cos \theta - 1$ ($0 \leq \theta < 2\pi$) について, 次の問いに答えよ.

- (1) $x = \sin \theta + \cos \theta$ とするとき, 関数 y を x の式として表せ.
- (2) (1) で定めた x の値の範囲を求めよ.
- (3) 関数 y の最大値と最小値を求めよ.

3

正の整数 n に対して, 次の条件 (*) を満たす整数 x, y の組 (x, y) の個数を a_n とする.

$$\text{条件(*)} \quad \lceil 1 \leq x \leq n \text{ かつ } 0 \leq y \leq \log_3 x \rceil$$

次の問いに答えよ。

- (1) $n = 3$ のとき, 条件 (*) を満たす整数 x, y の組 (x, y) を全て求めよ.
- (2) a_{11} を求めよ.
- (3) $a_n \geq 150$ を満たす最小の n を求めよ.



1

次の問いに答えよ。

(1) $\frac{4}{\sqrt{6}-2}$ の整数部分を a , 小数部分を b とするとき, $a^2 + 4ab + b^2$ の値を求めよ。

(2) 全体集合 U を整数全体の集合とし, U の部分集合 A, B を

$$A = \{a \mid a \text{ は負の整数}\}$$

$$B = \{n^2 - 2n - 3 \mid n = 1, 2, 3, \dots\}$$

とする. このとき, $A \cap B$ を求めよ。

(3) 実数 a, x, y, z が 4 つの式 $\frac{1}{x} + \frac{1}{y} + \frac{1}{z} = \frac{11}{3}$, $a = 2^x$, $a^2 = 8^y$, $a^3 = \frac{1}{4^z}$ を満たすとき, a の値を求めよ。

II

(1) $\frac{4}{\sqrt{6}-2} = \frac{4(\sqrt{6}+2)}{(\sqrt{6}-2)(\sqrt{6}+2)} = 2\sqrt{6}+4 = \underline{\underline{\sqrt{24}+4}}$ 変形

$$4 \leq \sqrt{24} < 5 \text{ より}$$

$$8 \leq 2\sqrt{6}+4 < 9 \text{ なので } a=8 \quad b=2\sqrt{6}-4$$

ここで、

$$a^2 + 4ab + 4b^2 = (a+2b)^2 = (8+4\sqrt{6}-8)^2 = \underline{\underline{96}}$$

(2) $A \cap B$ は $n^2 - 2n - 3$ が負の値をとるときのその値。

$$n^2 - 2n - 3 < 0 \text{ なる } n (\in \mathbb{N}) \text{ は、}$$

$$(n-3)(n+1) < 0 \quad \therefore -1 < n < 3 \text{ より } n=1, 2$$

$$n=1 \text{ のとき } n^2 - 2n - 3 = -4$$

$$n=2 \text{ のとき、 } n^2 - 2n - 3 = -3 \text{ より } A \cap B = \underline{\underline{\{-3, -4\}}}$$

(3) <方針: \log_2 をとる.>

$$a = 2^x \quad \therefore x = \log_2 a \quad \text{--- ①}$$

$$a^2 = 8^y \quad \therefore 2\log_2 a = 3y \quad \therefore y = \frac{2}{3}\log_2 a \quad \text{--- ②}$$

$$a^3 = \frac{1}{4^z} = 2^{-2z} \quad \therefore -2z = 3\log_2 a \quad \therefore z = -\frac{3}{2}\log_2 a \quad \text{--- ③}$$

①②③ を与式に代入して、

$$\frac{1}{\log_2 a} + \frac{3}{2\log_2 a} - \frac{2}{3\log_2 a} = \frac{11}{3}$$

$$\therefore \frac{6+9-4}{6\log_2 a} = \frac{22}{6} \quad \therefore \log_2 a = \frac{1}{2} \quad \therefore a = \underline{\underline{\sqrt{2}}}$$

2

関数 $y = 2 \sin \theta \cos \theta + \sin \theta + \cos \theta - 1$ ($0 \leq \theta < 2\pi$) について、次の問いに答えよ。

(1) $x = \sin \theta + \cos \theta$ とするとき、関数 y を x の式として表せ。

(2) (1) で定めた x の値の範囲を求めよ。

(3) 関数 y の最大値と最小値を求めよ。

2

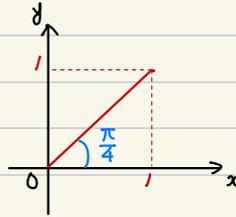
(1) $x = \sin \theta + \cos \theta$ の両辺 2 乗して、

$$x^2 = \sin^2 \theta + \cos^2 \theta + 2 \sin \theta \cos \theta$$

$$\therefore 2 \sin \theta \cos \theta = x^2 - 1$$

よって

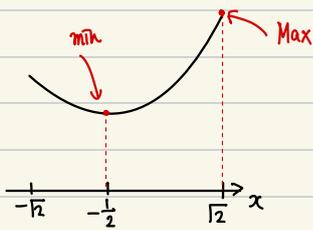
$$y = (x^2 - 1) + x - 1 = x^2 + x - 2$$



(2) $x = \sin \theta + \cos \theta = \sqrt{2} \sin \left(\theta + \frac{\pi}{4} \right)$ ($0 \leq \theta < 2\pi$)

$$\text{よって } -\sqrt{2} \leq x \leq \sqrt{2}$$

(3) $y = \left(x + \frac{1}{2} \right)^2 - \frac{9}{4}$ ($-\sqrt{2} \leq x \leq \sqrt{2}$) よって、下図より。



$$\begin{cases} y_{\text{Max}} = y \Big|_{x=\sqrt{2}} = 2 + \sqrt{2} - 2 = \sqrt{2} \\ y_{\text{min}} = y \Big|_{x=-\frac{1}{2}} = -\frac{9}{4} \end{cases}$$

3

正の整数 n に対して、次の条件 (*) を満たす整数 x, y の組 (x, y) の個数を a_n とする。

$$\text{条件(*) } \lceil 1 \leq x \leq n \text{ かつ } 0 \leq y \leq \log_3 x \rceil$$

次の問いに答えよ。

- (1) $n = 3$ のとき、条件 (*) を満たす整数 x, y の組 (x, y) を全て求めよ。
- (2) a_{11} を求めよ。
- (3) $a_n \geq 150$ を満たす最小の n を求めよ。

3

(1) $n = 3$ のとき条件は

$$\lceil 1 \leq x \leq 3 \text{ かつ } 0 \leq y \leq \log_3 x \rceil$$

ここで $\log_3 x$ に注目する。

$x = 1, 2$ のとき、 $0 \leq \log_3 x < 1$ より、条件を満たす y は $y = 0$ のみ、

$x = 3$ のとき、 $1 \leq \log_3 x < 2$ より、条件を満たす y は $y = 0, 1$

以上より、 $(x, y) = (1, 0), (2, 0), (3, 0), (3, 1)$

(2) $n = 11$ のとき、(1)と同様に、条件は

$$\lceil 1 \leq x \leq 11 \text{ かつ } 0 \leq y \leq \log_3 x \rceil$$

$x = 1, 2$ のとき $0 \leq \log_3 x < 1$ より 条件を満たす y は $y = 0$

$3 \leq x \leq 8$ のとき $1 \leq \log_3 x < 2$ より 条件を満たす y は $y = 0, 1$

$x = 9, 10, 11$ のとき $2 \leq \log_3 x < 3$ より 条件を満たす y は $y = 0, 1, 2$

$$\text{よって } a_{11} = 2 \times 1 + 6 \times 2 + 3 \times 3 = \underline{23}$$

(3) $S_R = \{ (x, y) \mid 1 \leq x \leq n, \lceil 0 \leq y \leq \log_3 x \rceil \text{ となる } y \text{ が } R \text{ 個} \}$

$$T_R = \{ x \mid (x, y) \in S_R \}$$

とする。

$$x \in T_R \Leftrightarrow R-1 \leq \log_3 x < R$$

$$\Leftrightarrow 3^{R-1} \leq x < 3^R$$

であるから、

$$\#S_R = R(3^R - 3^{R-1}) = 2R \cdot 3^{R-1}$$

$a_n \geq 150$ となる最小の n が T_n の要素であるとする。 (1) より $N \geq 2$ であり、

$$\sum_{R=1}^{N-1} \#S_R < 150 \leq \sum_{R=1}^N \#S_R$$

S_R の要素の個数は $\#S_R$ とかく

となる。

ここで Σ の公式を使うより N を探す方がはやく、

$N = 4$ のとき、

$$\sum_{R=1}^{4-1} 2 \cdot R \cdot 3^{R-1} = 2 + 12 + 54 = 68 < 150$$

$$\sum_{R=1}^4 2 \cdot R \cdot 3^{R-1} = 2 + 12 + 54 + 8 \cdot 27 \geq 150 \text{ より 適するので}$$

したがって、 $a_n \geq 150$ となる最小の n は T_4 に含まれる

次に n が T_4 の要素を小さい順に並べたときの m 番目とすると、

$$\sum_{R=1}^3 \#S_R = 68$$

とあわせて、

$$68 + 4(m-1) < 150 \leq 68 + 4m$$

$$\therefore m = 21$$

よって最小の n は、

$$\left(\sum_{R=1}^3 \#T_R \right) + 21 = \underline{47}$$